

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本道路株式会社

コード番号 1884 URL <http://www.nipponroad.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三好 武夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 日高 徹

TEL 03-3571-4051

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	18,017	6.5	△111	—	△52	—	△59	—
21年3月期第1四半期	16,911	—	△1,648	—	△1,597	—	△1,051	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△0.67	—
21年3月期第1四半期	△11.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	116,960	50,497	43.1	572.21
21年3月期	124,996	50,720	40.5	574.60

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 50,435百万円 21年3月期 50,649百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	4.00	4.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	50,000	7.9	150	—	220	—	0	—	0.00
連結累計期間	145,000	2.8	2,800	△10.8	2,800	△2.8	1,400	△13.1	15.88

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	97,616,187株	21年3月期	97,616,187株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	9,473,868株	21年3月期	9,468,581株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	88,145,053株	21年3月期第1四半期	94,952,156株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)平成21年5月15日に公表いたしました業績予想のうち、第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(2)上記予想数値は、本資料の発表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。業績予想の前提条件、その他の関連する事項につきましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	46,000	—	100	—	150	—	△ 50	—	△0.57
通期	134,000	5.2	2,700	△ 18.9	2,700	△ 17.8	1,250	△ 29.8	14.18

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において把握できた情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。業績予想の前提条件、その他の関連する事項につきましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、引き続き厳しい景気状況にあるものの、輸出や生産活動など一部に持ち直しの動きがみられました。

当社グループの主要事業である建設業界におきましては、設備投資や住宅建設が大幅に減少しており、依然厳しい状況が続いております。

このような状況下、受注量確保に取り組んでまいりました結果、工事受注高は238億1千5百万円（前年同期比3.2%増）、完成工事高は124億8千2百万円（同6.8%増）、総売上高は180億1千7百万円（同6.5%増）となり、利益につきましては、製造・販売事業を中心に当初計画よりも上回る水準で推移したことから、営業損失1億1千1百万円（前年同期は16億4千8百万円の営業損失）、経常損失5千2百万円（前年同期は15億9千7百万円の経常損失）、四半期純損失5千9百万円（前年同期は10億5千1百万円の四半期純損失）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である道路建設業におきましては、工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節の変動があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,169億6千万円（前連結会計年度比80億3千6百万円減）となりました。これは主に未成工事支出金が74億3千4百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が216億9百万円減少したことによります。

負債合計は、664億6千2百万円（同78億1千3百万円減）となりました。これは主に未成工事受入金が31億3百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等が118億6千8百万円減少したことによります。

純資産合計は、504億9千7百万円（同2億2千3百万円減）となりました。これは主に四半期純損失5千9百万円の計上、株主配当金3億5千2百万円の支払、保有する上場株式を時価評価したことによりその他有価証券評価差額金が2億4百万円増加したことによります。

キャッシュ・フローにつきましては、当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により資金が54億2千1百万円増加し、投資活動により資金が7億6千8百万円減少し、財務活動により資金が9千万円増加したこと等により、263億6千5百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加の主な要因は、仕入債務の減少で118億9千6百万円、未成工事支出金の増加で74億3千4百万円資金が減少したものの、売上債権の減少で216億6千2百万円、未成工事受入金の増加で31億3百万円資金が増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少の主な要因は、有形固定資産の取得で6億1千6百万円資金が減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加の主な要因は、配当金の支払で3億5千2百万円資金が減少したものの、短期借入金の増加で5億5百万円資金が増加したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間の業績は、製造・販売事業を中心に当初計画よりも上回る水準で推移したことから、第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想を前回公表予想数値より上方修正いたします。

なお、通期の見通しにつきましては、下期の建設事業の先行きに不透明な部分が残されており、またアスファルト等の原材料価格が再上昇するなど、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況が続くものと予想されるため、平成21年5月15日に公表した業績予想を修正しておりません。

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり四 半期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	50,000	△1,500	△1,500	△1,000	△11.34
今回発表予想 (B)	50,000	150	220	0	0.00
増減額 (B-A)	-	1,650	1,720	1,000	-
増減率 (%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	46,340	△2,064	△2,080	△1,366	△14.39

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり四 半期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	46,000	△1,500	△1,500	△1,000	△11.34
今回発表予想 (B)	46,000	100	150	△50	△0.57
増減額 (B-A)	-	1,600	1,650	950	-
増減率 (%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	-	-	-	-	-

(注) 個別の前期第2四半期実績につきましては、平成21年3月期第2四半期決算短信において開示していないため、非表示としております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債を算定する方法

法人税等の納付税額の算定について、加味する加減算項目や税額控除項目は、重要なものについてのみ行っております。

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

当社及び国内連結子会社の請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）が適用されたことに伴い、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗度の見積りは原価比例法）を、その他の工事について工事完成基準を適用しております。

なお、平成21年3月31日以前に着手した工事契約については工事完成基準を引き続き適用しております。

これにより、完成工事高は19億7千万円増加し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失が、それぞれ9百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,365	18,116
受取手形・完成工事未収入金等	26,308	47,918
有価証券	15,000	3,500
商品	2,438	2,550
未成工事支出金	17,801	10,366
原材料	625	534
その他	9,435	8,490
貸倒引当金	△378	△415
流動資産合計	82,597	91,061
固定資産		
有形固定資産		
土地	16,412	16,412
その他(純額)	11,961	11,730
有形固定資産計	28,374	28,142
無形固定資産		
	346	353
投資その他の資産		
投資有価証券	4,241	3,914
その他	2,942	3,192
貸倒引当金	△1,541	△1,667
投資その他の資産計	5,641	5,438
固定資産合計	34,362	33,935
資産合計	116,960	124,996
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,192	37,060
短期借入金	1,919	2,410
未払金	11,423	11,445
未成工事受入金	8,918	5,815
完成工事補償引当金	40	40
工事損失引当金	86	91
その他	3,814	3,283
流動負債合計	51,395	60,146
固定負債		
長期借入金	12,773	11,834
退職給付引当金	2,117	2,117
その他	176	178
固定負債合計	15,066	14,129
負債合計	66,462	74,276

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,290	12,290
資本剰余金	14,536	14,536
利益剰余金	24,620	25,039
自己株式	△1,564	△1,562
株主資本合計	49,882	50,302
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	619	415
為替換算調整勘定	△66	△68
評価・換算差額等合計	553	346
少数株主持分	61	71
純資産合計	50,497	50,720
負債純資産合計	116,960	124,996

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	16,911	18,017
売上原価	16,518	16,201
売上総利益	393	1,815
販売費及び一般管理費	2,042	1,926
営業損失(△)	△1,648	△111
営業外収益		
受取利息	14	8
受取配当金	71	49
為替差益	—	28
その他	28	34
営業外収益合計	114	120
営業外費用		
支払利息	56	53
その他	6	7
営業外費用合計	62	61
経常損失(△)	△1,597	△52
特別利益		
償却債権取立益	14	18
貸倒引当金戻入額	—	19
特別利益合計	14	38
特別損失		
固定資産除却損	37	26
特別損失合計	37	26
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,620	△40
法人税、住民税及び事業税	32	50
法人税等調整額	△596	△28
法人税等合計	△564	22
少数株主損失(△)	△4	△3
四半期純損失(△)	△1,051	△59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,620	△40
減価償却費	1,141	676
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△38	△162
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15	0
受取利息及び受取配当金	△86	△57
支払利息	63	96
固定資産除却損	37	26
賃貸資産除却損	168	6
賃貸資産の取得による支出	△563	△80
売上債権の増減額(△は増加)	24,403	21,662
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△10,220	△7,434
たな卸資産の増減額(△は増加)	148	22
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,729	△11,896
未成工事受入金の増減額(△は減少)	3,683	3,103
その他	△411	△299
小計	4,961	5,621
利息及び配当金の受取額	86	58
利息の支払額	△11	△54
法人税等の支払額	△585	△204
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,450	5,421
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△564	△616
短期貸付金の増減額(△は増加)	13	—
投資有価証券の売却による収入	500	3
その他	△25	△154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76	△768
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	580	505
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	△61	△1,061
配当金の支払額	△284	△352
その他	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	231	90
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,572	4,749
現金及び現金同等物の期首残高	20,829	21,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,402	26,365

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	建設事業 (百万円)	製造・販売事業 (百万円)	賃貸事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,684	3,818	1,135	273	16,911	—	16,911
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	24	1,527	208	90	1,850	(1,850)	—
計	11,708	5,345	1,343	363	18,762	(1,850)	16,911
営業損失(△)	△792	△249	△4	△9	△1,055	(593)	△1,648

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	建設事業 (百万円)	製造・販売事業 (百万円)	賃貸事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	12,482	4,167	1,110	256	18,017	—	18,017
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	27	1,438	204	75	1,744	(1,744)	—
計	12,510	5,605	1,314	332	19,762	(1,744)	18,017
営業利益又は営業損失(△)	△434	834	10	40	451	(562)	△111

(注) 1. 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な事業の内容

建設事業 : 舗装、土木、建築工事、その他建設工事全般に関する事業

製造・販売事業 : アスファルト合材・乳剤、その他舗装用材料の製造・販売に関する事業

賃貸事業 : 自動車・事務用機器等のリース業務等

その他の事業 : 宅地等の開発・販売、不動産コンサルタント、不動産賃貸業務、ソフトウェアの開発・販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他

3. 会計処理基準等の変更

(当第1四半期累計期間)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」を適用しております。この変更に伴い、従来の方法と比較して、当第1四半期連結累計期間の建設事業の売上高が1,970百万円、営業損失が9百万円増加しております。

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」 四半期個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位 百万円、%)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)		前事業年度末に係る要約貸借対照表 (平成21年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
I 流動資産				
現金預金	9,183		15,819	
受取手形	7,005		6,228	
完成工事未収入金	11,682		29,555	
売掛金	5,485		8,771	
有価証券	15,000		3,500	
商品	822		831	
未成工事支出金	17,288		10,224	
原材料	578		487	
その他	7,899		6,924	
貸倒引当金	△ 341		△ 369	
流動資産合計	74,603	65.9	81,973	68.2
II 固定資産				
有形固定資産				
土地	16,372		16,372	
その他	9,001		8,699	
有形固定資産合計	25,373		25,072	
無形固定資産	310		317	
投資その他の資産				
投資有価証券	4,800		4,475	
長期貸付金	8,702		8,692	
その他	1,353		1,479	
貸倒引当金	△ 1,879		△ 1,862	
投資その他の資産合計	12,976		12,785	
固定資産合計	38,660	34.1	38,175	31.8
資産合計	113,264	100	120,149	100

(単位 百万円、%)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)		前事業年度末に係る要約貸借対照表 (平成21年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形	9,540		10,758	
工事未払金	10,493		17,152	
買掛金	2,480		5,718	
短期借入金	2,129		2,334	
未払金	11,176		10,904	
未払法人税等	55		236	
未成工事受入金	8,801		5,757	
完成工事補償引当金	40		40	
工事損失引当金	86		91	
その他	3,744		3,179	
流動負債合計	48,548	42.8	56,173	46.8
II 固定負債				
長期借入金	12,773		11,834	
退職給付引当金	2,105		2,105	
その他	380		379	
固定負債合計	15,259	13.5	14,320	11.9
負債合計	63,808	56.3	70,493	58.7
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	12,290	10.9	12,290	10.2
資本剰余金	14,536	12.8	14,536	12.1
利益剰余金	23,574	20.8	23,977	20.0
自己株式	△ 1,564	△ 1.4	△ 1,562	△ 1.3
株主資本合計	48,836	43.1	49,240	41.0
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	619	0.6	415	0.3
評価・換算差額等合計	619	0.6	415	0.3
純資産合計	49,455	43.7	49,656	41.3
負債純資産合計	113,264	100	120,149	100

(注) 1. この四半期個別貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期個別貸借対照表は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

(2) 四半期個別損益計算書

(単位 百万円、%)

	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高	15,580	100	127,321	100
II 売上原価	14,051	90.2	117,310	92.1
売上総利益	1,528	9.8	10,011	7.9
III 販売費及び一般管理費	1,601	10.3	6,682	5.3
営業利益	△ 72	△ 0.5	3,329	2.6
IV 営業外収益	130	0.8	490	0.4
V 営業外費用	84	0.5	535	0.4
経常利益	△ 27	△ 0.2	3,283	2.6
VI 特別利益	34	0.2	58	0.0
VII 特別損失	26	0.1	1,009	0.8
税引前四半期(当期)純利益	△ 18	△ 0.1	2,332	1.8
税金費用	31	0.2	552	0.4
四半期(当期)純利益	△ 50	△ 0.3	1,779	1.4

(注) 1. この四半期個別損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期個別損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

6. その他の情報

(参考) 四半期個別受注の概要

個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
22年3月期第1四半期	26,741	7.4
21年3月期第1四半期	24,904	△ 10.8

(注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

	前年同四半期 (平成21年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成22年3月期 第1四半期)		増減	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
建設事業	20,859	(83.7)	22,431	(83.9)	1,572	7.5
製造・販売事業	4,000	(16.1)	4,276	(16.0)	276	6.9
その他の事業	45	(0.2)	32	(0.1)	△ 12	△ 27.5
合計	24,904	(100)	26,741	(100)	1,836	7.4

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率であります。